

【現代史・朝鮮戦争・地域史・在日問題】

朝鮮戦争と日本人 武蔵野と朝鮮人

四六判 224頁 本体1800円(税別)

五郎丸聖子〔著〕



朝鮮戦争従軍の記憶と

朝鮮人の暮らした地域の記憶

現在に続く、日本の中の「朝鮮認識」は、いかに形成されたのか。朝鮮戦争に関わった日本人の体験と言説を通して考える。同時に、武蔵野という一地域から戦争を考える。そこには「中島飛行機武蔵製作所」があった。朝鮮人労働者がいた。飯場があった……。

現代史を個人と地域史の視点から考える。

五郎丸聖子(ごろうまる・きよこ)

✧
東京都武蔵野市生まれ。
会社員を続けながら慶應義塾大学法学部政治学科(通信教育課程)へ学士入学し卒業。
その後、明治学院大学大学院国際学研究所博士前期課程修了。
現在はフリーランスで校正などの仕事をしながら研究を続けている。

朝鮮に関する認識や植民地支配の責任意識の表出を主題に、朝鮮半島との関係を通して戦後日本の歴史研究を行う。

図書出版クレイン 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-32-9 <http://cranebook.net>

TEL 044222-2877 FAX 044222-7781	クレイン	書店名	ご注文書
			朝鮮戦争と日本人 武蔵野と朝鮮人 定価(本体1800円+税) ISBN 978-4-906681-60-0